

最近の活動事例

- オークランドの職員が、ヤオ族児童文化&健康フェアの研修 (Mien Children's Cultural and Health Fair Training) に参加。文化と健康フェアの訓練に参加
- 依頼人権利擁護支援団体 (Client's Rights Advocate) は、15歳のホルヘ・バルカザ (Jorge Balcazar) 少年がカリフォルニア児童サービス (California Children Services) から必要な医療セラピーを受けられるよう、資格の回復を援助した。
- キャピトルピープルファースト (Capital People First) 訴訟において、集団訴訟のステイタス認められる: 発達障害を持つ人々が地域社会でのサービスを受けられるよう提起。
- 脳外傷を受けた事がある人々へのサービス提供に関する法案提出を发起 - 知事により調印
- サンディエゴ職員、ベテランズスタンドダウン (Vetrans Stand Down) に参加。
- 当団体による学校内での児童生徒に対する抑制・隔離の行使状況の報告をテレビ調査が支持。
- ロサンゼルス職員のグレートロサンゼルス聾者団体 (GLAD, Greater Los Angeles Agency for Deafness) の研修に参加。
- サンフランシスコのラグナ・ホンダ病院 (San Francisco's Laguna Honda Hospital) に対する集団訴訟 - 結果、特別住宅の増加。
- スペイン語のウェブサイト開設。
(www.disabilityrightsca.org/espanol)
- ピアセルフアドボカシー (Peer/Self-Advocacy) と発達障害ピアセルフアドボカシー団体 (Developmental Disabilities Peer/Self-Advocacy Unit) の支持により、カリフォルニアメモリアル計画として、施設で亡くなった方に敬意を表し、ストックトンに記念碑を奉納。

何処でサービスを受けられますか？

スペイン語、その他数ヶ国語を話す職員がいます。

フリーダイヤル 州全域

1-800-776-5746 (音声)

1-800-719-5798 (TTY)

サクラメント地域事務所

(Sacramento Regional Office)

1-916-497-0331 (音声)

法律&公的情報団体

(Legislation & Public Information Unit)

1-916-497-0331 (音声)

ベイエリア地域事務所

(Bay Area Regional Office)

1-267-1200 (音声)

フレズノ事務所

(Fresno Office)

1-559-476-2000 (音声)

ロサンゼルス地域事務所

(Los Angeles Regional Office)

1-213-427-8747 (音声)

サンディエゴ地域事務所

(San Diego Regional Office)

1-619-239-7861 (音声)

患者の権利事務所

(Office of Patients' Rights)

1-916-575-1610 (音声)

依頼人権利保護団体事務所

(Office of Client's Rights Advocacy)

1-800-390-7032 (音声)

1-877-669-6023 (TTY)

1-916-575-1615 (音声)

ピアセルフアドボカシー団体

(Peer/Self-Advocacy Unit)

(916) 488-7787 (音声)

発達障害ピアセルフアドボカシー団体

(Developmental Disabilities Peer/Self-Advocacy Unit)

(916) 488-7787 (音声)

障害を持つ芸術家による作品が掲載されています。



カリフォルニア州における保護及び
擁護制度
(California's Protection and Advocacy System)



“自画像” ローデス・フェレー 作

30年の実績を持つプロテクション&アドボカシーインク (Protection and Advocacy, Inc) は、より正確に業務内容を記述する為に、ディサビリティーライツカリフォルニア (Disability Rights California) と改名しました。

私達は、多様性、文化、個人を尊重するバリアフリーで包括的な社会を目指しています。

カリフォルニア州全域の障害者に裾野を広げる為に

私達はカリフォルニアにおける最大の障害者擁護団体です

200人以上の職員、及び役員が法律や擁護の専門的知識を備え、カリフォルニアの障害者の為に革新的なプログラムを開発しています。州・連邦レベルで全米の他の擁護団体と共同研究しています。

毎年 25,000 人のカリフォルニアの障害者を直接支援しています。地域社会の福祉活動、訓練、出版物、集団訴訟及びシステム訴訟を通じ、更に何百人何千人もの人々を支援していくつもりです。

役員の大半と職員の40%近くが障害を持つ者です。

私達は連邦政府及び州政府からの助成金、私的寄付金、及び弁護士報酬などの財政管理を通じて、障害を持つ方々へのサービスを提供しています。私達は 501c(3)の団体です。



ブレンダ・スチュワート 作

寄付はウェブサイトをお願い致します。

www.disabilityrightsca.org

最も重要なサービス 10 項目を無料で提供しています。

- 1) 障害を持つ人々に、法的権利、公的権利、及びサービスを受ける権利がある事を伝える。
- 2) カリフォルニアの障害者、その家族、代表者へのテクニカルアシスタント、訓練、出版物配布、アドボカシーサポートの提供。
- 3) カリフォルニア在住で障害を持つ人々への法的利益を擁護。
- 4) 施設内での深刻な身体的虐待、性的虐待、及びネグレクトによる死などの苦情への対応調査。
- 5) 慣習的にサービスを受けていない民族、障害社会に対し支援援助の裾野を広げる活動。
- 6) 精神障害及び発達障害を持つ方々へのピアセルフアドボカシーサービスの提供。
- 7) 州立精神病院の入院患者への患者権利擁護の提供、郡のアドボケイトのテクニカルアシスタント及び訓練。
- 8) 州 21ヶ所にある地区センターでサービスを受けている発達障害を持つ人々への権利擁護の提供。
- 9) 効果的な訴訟の提起、及び障害者関連のケースで法的助言者となる。
- 10) 団体の優先度やケースの選択基準を基に、個人の代理人となる。

詳細は:

disabilityrightsca.org 障害者ニュース、イベントカレンダー、成功例、法的原理、そして権利擁護に関しては、ウェブサイトをご覧ください:

Disability Rights California は、どのように私を代理するかという決断をするのですか？

私達が直接あなたの代理人となれるかどうかを決定する際、次の項目が考慮されます:

- あなたの苦情のメリット
- あなたの自己擁護力
- 他の擁護団体の利用が可能かどうか
- あなたの問題が私達の優先エリアの一つであるかどうか
- 資金の有効性

もし私達があなたを援助できないと判断し、あなたがそれに同意できない場合は、正式に抗議する事が出来ます。

アドボカシー優先事項



“シンディー・ミルズ” ジョアン・アンジャー 作

2008 年から 2012 年の優先事項は:

虐待、ネグレクト、差別、手当て、児童生徒の教育、Lanterman 法、精神的健康、ピアセルフアドボカシー、共同プロジェクト、患者の擁護権利及びクライアント擁護権利詳細については、アドボカシープランの写しを請求、またはウェブサイトをご覧ください。
www.disabilityrightsca.org/pubs/540201.pdf